

運転状況記録装置

Train Operation Status Recorder

速度やブレーキ等の運転状況を記録



本装置は、車両に搭載し、列車走行に関する基本情報（時間、速度、位置）、運転士の操作状況および運転に関わる主要機器の動作状況などの記録を行う装置で、事故などの原因究明に使用することを目的としています。記録は0.2秒間隔で行うとともに、条件入力の状態変化をトリガとした記録によりデータの取りこぼしがありません。

仕様

■仕様

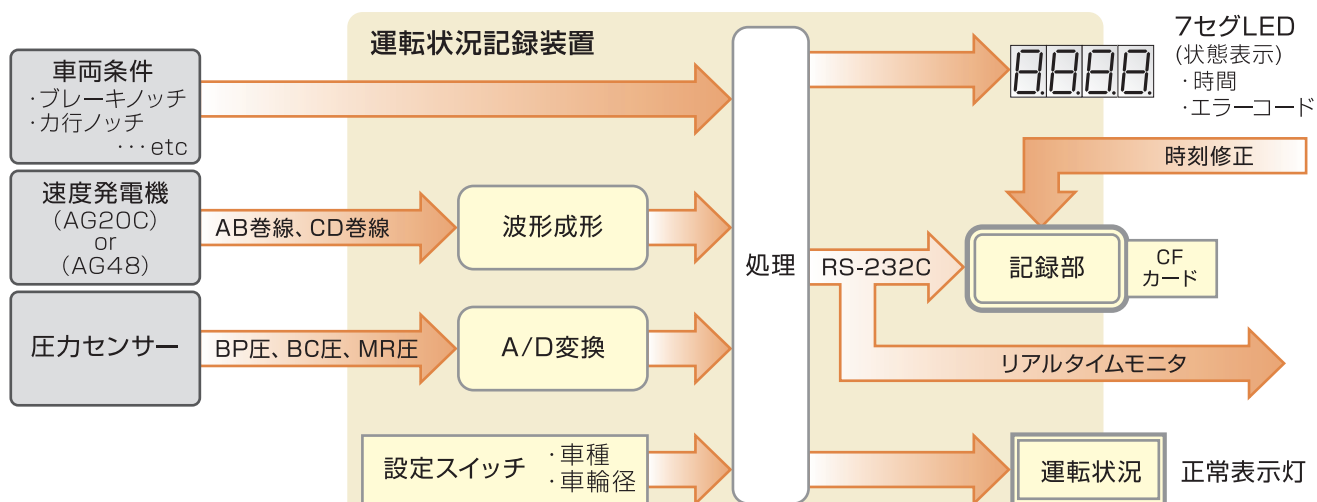
項目	内容
サンプリング間隔	0.2秒 (このほかに状態変化検知により割り込み記録を行う)
記録可能ファイル数	128ファイル（※リングバッファ形式）
記録時間	96時間（連続）
記録保持時間	5日
記録媒体	コンパクトフラッシュ（最大8GB）
外形寸法（W×H×D）	380mm×440mm×130mm

※電源投入から記録が開始され、電源断で記録が終了し1ファイル作成される。
128ファイルまで記録すると、一番古い日付のデータを削除して、データの追加を行う。

■入出力インタフェース仕様

項目	内容	記事
電源		端子台接続
車両条件		MSGコネクタ（59ピン）×2
入力	デジタル	フォトカプラ入力 ・DC24V or DC100V：32点 ・DC24V：16点
	アナログ	BP、BC、MR圧力センサーに対応 ・入力：DC1.56～7.80V ・A/D分解能：12bit
	速度 （最高150km/h）	AG20、48系速度発電機に対応 ・2巻線対応：AB、CD巻線
通信ポート	シリアル	時刻修正用（RS-232C）
出力	7セグLED表示	CPUユニット上に実装（4桁）
	LED表示	CPUユニット上に実装
	正常表示灯	表示文字：「運転状況」
	外部正常表示灯	端子台接続 表示文字：「運転状況」
	測定端子	シリアル モニタ用（RS-232C）

構成



装置構成図